

小佐野保育園 10月ほけんだより

R5・10・2発行

気持ち良い秋晴れの下、子どもたちはのびのびと体を動かしています。しっかり食べて、たくさん遊んで、たっぷり眠る。規則正しい生活リズムのなかで、寒さに向かう体力をつけていきましょう。

予防接種は順調に進んでいますか？

お子さんの定期接種だけでも種類が多く、おうちの方は「予防接種に通うのも大変だ」と感じることもあると思います。一度に何本も接種される姿を見る時には可哀そうになりますね。

しかし、予防接種を受けることで、お子さんが病気にかかることを防ぎ、重症化や重い後遺症のリスクを予防できます。一人ひとりが予防接種を受けていれば、集団感染のリスクも下げることができるのです。

定期接種は強制ですか？

任意接種はもちろん、定期接種も強制ではありません。強制ではありませんが、定期接種は集団予防と特に重篤な病気の予防に重点を置いて法律で接種が勧められています。無料で受けられますが、定められた期間を逃すと接種料金は自己負担になります。

一例ですが、四種混合ワクチンの自己負担額は1回14,000円ほど（医療機関によって多少異なる）で高額です。だいたい先のお話ですが、将来お子さんが医療系や教育系の学校へ進学する場合、必ずチェックが入ります。子どもの頃にどのような予防接種を受けたか、学校によっては抗体検査（ワクチンによって抗体価が上がっているかどうか）結果の提出を求められることもあります。お子さんの将来のためにも定期接種は忘れずに受けましょう。

インフルエンザの 予防接種が始まりました

10月から、予防接種が始まります。出来るだけ接種をし、インフルエンザに備えられるといいですね。

2回の接種が必要

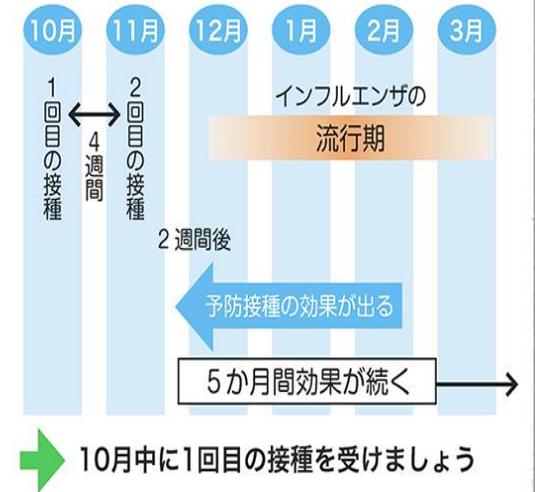
小さな子どもは免疫がつきにくいので、2回の接種が必要です。効果を十分に上げるためには、1回目の接種と2回目の接種の間は4週間あけるとよいとされています。

効果が十分に出るのは2回目接種から 約2週間

乳幼児は有効な免疫ができるのに2回目接種から2週間かかります。

効果は約5か月間持続する

インフルエンザの予防接種の効果は、約5か月。10月から接種すれば、流行の始まりからしっかりカバーできます。



お知らせ掲示板

- ◎ ぞうぐみのみなさんへ 麻疹風疹の予防接種はお済みですか？
余裕をもって就学前に接種を済ませておきましょう。
- ◎ 内科健診は10月23日（月）12：30から
歯科健診は11月16日（火）10：00からの予定です

涼しくなってはきましたが、外で元気に遊んでいると、頭までびしょり汗をかいているお子さんが見られます。汗拭きタオルを持たせてくださいね。

